

平成30年第4回西之表市議会定例会

所信表明並びに提案理由説明



おはようございます。

本日、平成30年第4回西之表市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様には御出席をたまわり、まことにありがとうございます。

立冬も過ぎ、歳末を感じさせる時節となりました。

臨時国会で各政策の論戦がなされ、来年度の予算編成作業や税制改正が最終盤を迎えようとしています。

市民の皆様が平穩に今年を終え、また、希望をもって新年が迎えられるように、国への要望、予算の獲得、各種制度の充実など年末に向けて、できるかぎりの努力をしていきたいと考えております。

また、今年には市制施行60周年でもあります。これまでの歴史を振り返り、わがふるさとの宝を見直しながら、未来へ続く道を市民の皆様とともに歩いていきたいと考えます。

引き続き、市政への市民の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、議案説明に先立ちまして、産業や地域の状況、行事経過や課題などについてふれたいと思います。

まず、農業においては、本格的な収穫の時期を迎える基幹作物の

サトウキビは、工場の原料受入を来月17日から開始、年末年始休暇や増産推進日等はさんで、来春の4月8日受入終了、製糖終了予定は4月11日となります。

今年9月末の台風24号の被害によりまして、見込み反収5,400キログラムと昨年に続き、農家の皆さまにとっては大変厳しい年となりそうです。

市といたしましても、関係機関、生産者とともに早急な立て直しを図るため、昨年に続き、サトウキビ増産基金事業を活用しまして、新植のための種苗代助成などを行い、次年度を見据えた面積・生産量確保に努めたいと考えています。

また、澱粉原料用サツマイモにつきましては、予想反収が約60俵と昨年より増の見込みであり、安納イモ等の青果用サツマイモについても、出荷途中ではありますが、予想反収2,000キログラムと昨年より増の見込みであります。

畜産につきましては、昨年度同時期と比較し依然として好調な取引となっております。

有害鳥獣のシカ対策については、捕獲と防護の両面からの対策を進めており、捕獲頭数については10月末現在で、1,831頭とな

っております。

林業につきましては、市有林における間伐を実施しており、本年度およそ7.7haの施業となる見込みです。

次に一連の行事等について経過を説明申し上げます。

第72回県民体育大会が9月16日に開催され、相撲競技一般の部で熊毛（西之表市）チームが初優勝を成し遂げております。

快挙を喜びたいと思います。

9月27日から3日間、よきの海水浴場で日本プロサーフィン連盟が主催するプロサーフィンツアー及びプロトリアルが開催されました。136名のエントリーがあり、本市からは東京オリンピックの強化選手である日高涼太さん、プロサーファーである山口輝行さんの2名が出場し地元の方々からたくさんの声援を受けて健闘しました。

10月7日には、第56回市民体育祭が、市制施行60周年記念事業として開かれました。関東種子島会から寄贈された聖火トーチを使用し、市内の小・中学生が聖火リレーを行いました。また、60歳代・男性による60m走も行われ各地区選手の懸命の走りが会

場をわかせたところであります。

さらに安城出身 現鹿児島南高校3年生の小川智裕選手を招いてのエキシビションを実施、圧巻の走りで会場を魅了したところであります。

10月から11月にかけて、広島や兵庫から、総勢851名の修学旅行の高校生が種子島を訪れ、民泊体験や島内観光を行いました。今後のますますの交流に期待をしたいと思います。

10月27日から11月4日にかけて商店街を中心に「くろしおの芸術祭2018」が開催されました。

8年目となる今年は、新たにバックづくりワークショップのほか、各店舗に設置するアート看板、種子島をイメージしたアートベンチ、市民を描いた壁ギャラリー等、韓国や国内の芸術家と多くの地元参加者による制作、交流が行われました。

10月31日には、株式会社地方創生テクノロジーラボとの企業立地協定が締結されております。首都圏での新電力販売事業への進出に伴い、すでに市内に新たにバックオフィスとなる事業所を開設し、東京の本社との間で、顧客のウェブ対応や管理業務が行われています。今後、現地採用を含む4人を新規採用し、3年目には20

人の雇用を見込んでいるということで、若者をはじめとする働く場の創出が大いに期待されます。

11月18日には、第47回市内一周駅伝競走大会を、各校区、地域の方々のご協力により、事故等もなく無事に開催することができました。

文化関係では、11月3日、4日の両日、市民会館を中心に第47回市民文化祭が開催され、数多くの団体に日頃の活動成果を発表していただきました。今回は、ヴィラ・ド・ヴィスポ市との姉妹都市盟約25周年を記念して「マリオネット」の二人による公演が行われ、ポルトガルギターやマンドリンなどの情緒あふれる音色に来場者を魅了したところであります。

11月21日から昨日27日まで、東京都庁において、種子島観光物産展を開催しました。昨年に続き2回目となる今年は、特産品である安納いもの販売のほか、新たに芋焼酎の販売等を行い、多くの来場者によりにぎわいました。

11月24日と25日には、県連合華道会17流派と島内華道団体による「いけばな展」を市民体育館で開催しました。生け花の奥義に感銘を受け、子どもたちや市民の作品に心が和みました。

また、25日には、市制施行60周年記念事業として、「ふるさとフェスタ」が開催され、台風の直撃で実施できなかった市民表彰を実施させていただきました。

当日は、各地域の郷土芸能保存団体による郷土芸能が披露されたほか、商工フェスタなどと共同で多くの出店が出展されるなどたくさんの方々の市民でにぎわいました。

この間の保健福祉分野の動きも紹介したいと思います。

10月30日（火）から11月1日（木）までの3日間、馬毛島での戦没者遺骨収集調査を実施いたしました。

戦時において、兵隊の御遺体を埋葬したとの書物の記載や口伝があり、厚生労働省の主導で、元島民の方々の証言をもとに、4カ所の発掘作業を行いました。そのうち、池田小屋近くの砂浜から1名分のほぼ完全な形の人骨、また、その周辺からも複数の細かな人骨片が見つかりました。

現在、厚生労働省において持ち帰った人骨の年代測定等の結果により、戦没者の御遺骨か、より古い年代のものかを判断することとなります。

介護予防事業では、鹿児島大学大学院と連携し、各地域の高齢者

の集いの場において、口腔機能や身体機能、栄養等の総合的機能評価を行うことにより、高齢者の健康寿命延伸を目指す取り組みを始めております。

昨日は、榕城小学校で土俵開きがありました。郷土出身力士二人が来島され、大きなおなかにちびっこ力士の頭がめり込むほどに突進をくりかえす姿に拍手が何度も沸き起こり、最後に全校児童とともに母校の校歌を歌いながら、この子供たちが誇りに思う故郷のまちづくりに市民の皆様と力を合わせて奮闘してまいりたい、その思いを強くしたところであります。

それでは、本定例会に提案いたしました議案について御説明いたします。

本定例会に提案いたしました議案は、国の人事院勧告による職員の給与関連条例の改正議案1件、それに関連します補正予算議案5件、人事議案で固定資産評価審査委員会委員の選任議案1件、報酬等の条例改正議案が2件、公の施設の指定管理者の指定議案が1件、西之表市一般会計補正予算など予算関係議案6件の合計16件であります。

主な議案についてご説明いたします。

議案第60号から65号は、平成30年人事院勧告等を踏まえ市職員の給与に関する条例等を改正し、関連補正予算を提案するものであります。なお、一般会計補正予算においては、9月議会の議会審議等を踏まえ、商工費に商品券関連の予算を計上いたしております。

商工会等の年末商戦に間に合うように、給与関連予算と合わせて先決審議をお願いするものです。

議案第66号は、地方税法の定めにより、固定資産評価審査委員会委員の選任について議会の同意を得ようとするものです。

議案第67号は、農業委員及び農地利用最適化推進委員の報酬の支給限度額について、明確に定めるため、条例の一部を改正しようとするもの、議案第68号は、はり・きゅう施術料の助成対象者を70歳以上の者から後期高齢者医療の被保険者に変更するため条例の一部を改正しようとするものです。

議案69号は、公の施設の指定管理者の指定議案で、あっぱ〜らんの管理及び運営に関して指定管理者を指定しようとするものです。

議案第70号から第75号は、平成30年度西之表市一般会計及び特別会計並びに水道事業会計の補正予算です。

議案第70号は、平成30年度西之表市一般会計補正予算（第5号）であります。歳入歳出予算の総額に三千七百六十三万一千円を追加し、予算総額を百五億七千三十二万六千円とするものです。

本予算の主なものについてご説明いたします。

まず、さとうきび経営に関して自然災害による不作が続いていることや生産コストの上昇などにより非常に厳しい状況が想定されることからその他関連経費を含め農業振興費に三千三百四十三万六千円を追加いたしております。

次に教育関連で、これまで課題となっております学校教室の暑さ対策として、中学校の教室にエアコンを整備するための空調整備費を含め学校管理費に千五百十六万一千円を追加しています。

年度間精算等以外で事業費の大きなものにつきましては以上であります。

以上、本議会の議案について議員各位の御審議をお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

ありがとうございました。

平成30年11月28日

西之表市長 八板 俊輔